



我等行く手の

令和3年度
3月号
利根商 進路だより

●新年度に向けて

2月号では「脱Dゾーン計画」について詳しくお伝えしました。学年集会や各クラスのHR等でも話をされたと思います。GTZがどんなものか、GTZを上げるとどんないいことがあるか、Dゾーンではなぜいけないか、しっかり向き合ってくれたと思います。在校生全員が自分のGTZを知った今、新年度を迎えるにあたりやることはただ一つ、自分のGTZを一つでも上げ、生徒全員が3年1学期までにDゾーンを脱出し、「希望の1ランク上の進路」を実現することです。

●新年度はなにをどうがんばるのか

では、GTZを上げるために具体的にどんなことを行うのか確認していきましょう。ここから先は自分の進路のためはもちろん、これからの学校生活や部活動、家庭での過ごし方にも大きく関わってくる内容です。2月号も一緒に見ながら納得できるまでよく読み込んでください。理解できないところが少しでもあれば先生にすぐ聞いてください。

ステップ1 現状を知る

普通科はスタディサポート、商業科は基礎力診断テストでGTZを算出します。もうみなさんは自分の今のGTZを把握しているので現状はわかっていますのでステップ2に進みます。

ステップ3 学力を伸ばす

「到達度テスト」の結果を基に「スタディサプリ」と連動した動画・課題を**毎週金曜日に週末課題**として配信します。1.2年生にはそれとは別に、英国数の主要3教科から**毎週月曜日に平日課題**を配信します！

※連動課題の量は**到達度テストの点数に反比例**します。つまり、満点の人には連動課題はありません。

※週末課題未提出者は月曜放課後、平日課題未提出者は金曜放課後に提出できるまで残ってもらいます。

ステップ2 弱点を見つける

1学期と2学期の初めに「到達度テスト」が行われます。それまで学んできたことやその時点で身に付けてほしい力がついているかを確認するテストです。1学期は**4月12日(火)**に全校一斉で行います。

※春休み中も課題が送られますのでスタサプの通知は必ずオンにして早めに取り組み、テストに備えましょう。

ステップ4 成長を確認する

これまでの継続した取り組みの成果を見るために1.2年生は3学期に、3年生は1学期に再度テストを実施。自分がどれだけ成長したかを自分の目で確かめましょう。**※新3年生は残すチャンスはあとわずかです。1学期中にDゾーン(特にD3)を脱出できないと夏休みに勉強して再テストしてもらうことになります。**

●3/2に普通科スタディサポートが実施されました

9月に実施した結果と比べると、D3の人数が30人から18人と4割減になりました。さらに、Bゾーンの人数が6人から11人と倍増しました。また、2年1組が1番乗りで脱Dゾーンを果たしました。個別にみると前回より34人がランクアップを果たしました。中にはD3→C1、D2→B3と5ランクもアップした生徒もいました。脱Dゾーン計画を始めて最初の比較テストでこの結果は素晴らしいです。利根商生のさらなる飛躍に期待します。

●3/16に進路体験報告会が実施されました

一般選抜を視野に入れている2年生を対象に群馬大学に進学を決めた高橋先輩と長野県立大学に一般選抜で進学を決めた林先輩を招いて、進路決定までの様々な話を聞くことができました。1年先輩のリアルな話にたくさんの刺激をもらいました。それ以外の生徒は事前に収録しておいた3年生の進路体験報告動画を視聴しました。この動画は進路閲覧室のパソコンでいつでも視聴することができますのでぜひ一度足を運んでみてください。



●3/22に次年度向け進路講演会が実施されました

ベネッセとリクルートの担当の方をお招きし、新年度に向けての講演会を実施しました。上記でも紹介しているそれぞれのテストの意義や勉強法、進路決定のプロセスなど非常に有意義なお話を聞くことができ、新年度への意気込みを新たにすることができました。



新年度を笑顔で
元気に迎えよう